

Carrier 環境・安全・健康方針

私たち Carrier グループは、働く人々、ステークホルダー、環境の保護を最優先に取り組んでいます。安全と環境に配慮し、社会的責任のある製品設計、調達、生産、販売、サービスを通じて、すべての人が安全で快適に働けるよう、日々改善に取り組んでいます。

この方針に示した目標を達成するために、私たちは以下のことを推進します。

働く人々

- すべての働く人に対し、災害のない安全な職場環境を提供します。
- 環境および労働安全衛生マネジメントシステムを継続的に改善し、維持していくために必要な資源を確保します。
- すべての働く人と安全健康への取組みを適切に協議し、参加を支援します。
- 本質的な安全対策を基本とし、個々の安全意識向上と労働災害を誘発する危険源の除去およびリスク低減活動を展開します。

環境と地域社会

- 環境と地域社会への影響を最小限に抑え、関連する法令およびその他の要求事項を遵守した製品とサービスを提供します。
- エネルギーや水の使用、廃棄物管理、化学物質の大気排出において、世界トップクラスの環境負荷低減を実現するとともに、地域社会と積極的に連携した環境活動を推進します。
- デジタル技術を活用して、設計からサービスまでのバリューチェーン全体でデータを分析し、正確な業務報告、積極的なリスクの特定と管理を行います。
- 環境および労働安全衛生マネジメントシステムを通じて目標を設定し、パフォーマンスを継続的に改善します。

ステークホルダー

- 世界中で適用されるすべての関連する法令、規制、およびその他要求事項を十分遵守すべく、業務を管理します。
- すべての事業上の意思決定において、適切な見直しを行い、環境・安全・健康の側面から、影響、危険・有害性、およびリスクを低減します。
- 環境への取組み、働く人々の安全健康、事業継続のための社会的責任などのテーマについて、リスクの高いサプライヤに積極的に働きかけと支援をします。
- 環境および労働安全衛生マネジメントシステムは、新たな環境・安全・健康面への影響、危険・有害性、リスクを事前に特定し、管理することにより、事業の継続を確実にします。

環境・労働安全衛生は共有の責任であり、一人ひとりが自らの責任を負っています。全従業員が自らの頭で考え、問題の早期発見、ヒヤリハット、事故、災害などの報告、必要に応じて作業を中断すること、が求められます。また、これらを日々の事業活動の中で認識し、推進します。



David Gitlin
Chairman & Chief Executive Officer
Carrier



Adrian Button
Senior Vice President, Operations
Carrier



ENVIRONMENT
HEALTH & SAFETY